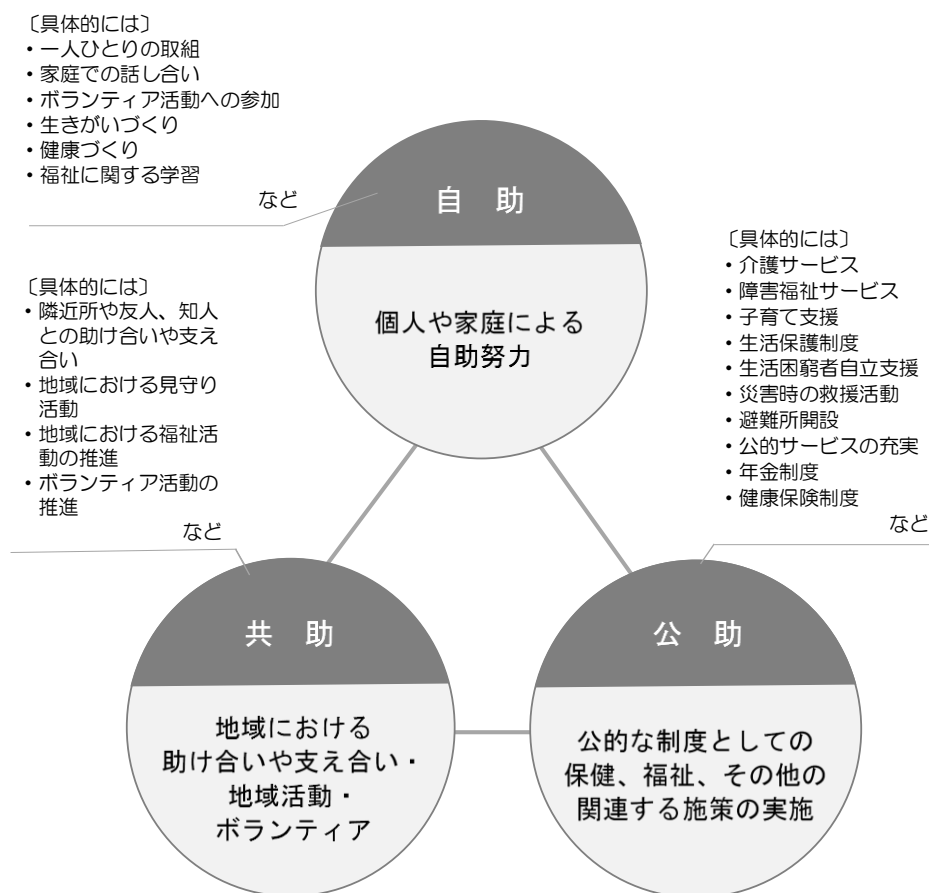


# 第4期 小野市地域福祉計画

計画期間：令和5年度から令和9年度 概要版

## 地域福祉とは

地域福祉とは、年齢や障がいの有無に関わらず、すべての人が個人としての尊厳をもって、住み慣れた家庭や地域の中で、その人らしく自立し、安心した生活が送れるよう、地域住民、行政、福祉事業関係者など地域を構成するすべての人々が主役となって、地域の生活課題を解決していく取り組みをいいます。



## 基本理念

第4期計画（令和5年度から令和9年度）では、これまでの理念を継承しつつ、地域住民をはじめ、地域を構成するさまざまな主体や団体、行政が連携して、潜在している多様な福祉ニーズに対応していくことが必要です。誰もが安心して暮らせるように市民・地域・行政の三者がそれぞれの役割を担い、協力し、協働する地域の仕組みを構築する「地域共生社会のまちづくり」を推進します。

自ら関わる地域共生社会の実現をめざして

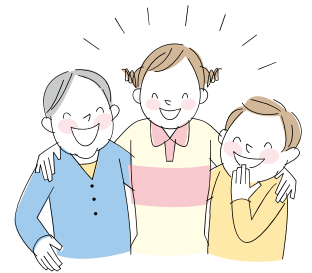
# 地域福祉推進に向けた取り組みの展開

□地域福祉の主役は、地域で生活している市民全員です。住みなれた地域でみんなが安心して暮らしていくためには、地域社会を構成するすべての人々がともに支え合い、課題を解決していく地域共生社会の実現が不可欠となります。

□それぞれの地域に応じた多様な福祉ニーズに対応するためには、地域の基盤である自治会、地域で活動する民生児童委員、ボランティア団体、NPO法人、福祉事業者等の取り組みも重要となります。

## 基本目標 1 ひとつづくり

地域課題を解決していく人材の育成に努めるとともに、情報・人・場所等の地域資源を地域福祉活動へ結びつけ、コーディネートできる人材の育成に努めます。



### (1) 地域福祉の担い手の発掘と育成

#### ■ 市民・地域・行政の三者の役割 ■

市民・家庭	地域の組織・団体等	小野市
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ボランティア活動の情報について関心を持ちましょう。</li> <li>○興味のある分野や身近なボランティア活動に積極的に取り組みましょう。</li> <li>○ボランティアの養成制度を活用し、講座に参加しましょう。</li> <li>○ボランティア団体が開催しているイベントなどに足を運びましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ボランティア活動の参加を促進しましょう。</li> <li>○地域で活動するボランティア団体同士の連携や行政との連携を図りましょう。</li> <li>○ボランティア同士の交流の場を創出しましょう。</li> <li>○若年層がボランティア活動へ参加しやすい環境づくりを検討しましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域福祉を担う人材(個人・組織)の発掘・育成</li> <li>○地域福祉を担うリーダーの育成・支援やコーディネーターの設置</li> <li>○新たなボランティア活動や青少年のボランティア活動参加への支援</li> </ul>

### (2) 福祉の心を育む啓発活動と福祉教育の推進

#### ■ 市民・地域・行政の三者の役割 ■

市民・家庭	地域の組織・団体等	小野市
<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭でも福祉について考え、家族で話し合う機会を増やしましょう。</li> <li>○身の回りのできることから助け合いをするという気持ちを育みましょう。</li> <li>○地域でどのような活動が行われているか関心を持ち、参加しましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校評議員制度などを活用しながら、学校運営に地域の意見を反映させましょう。</li> <li>○地域での集まりや子ども会行事、イベントなどに参加を促しましょう。</li> <li>○地域のサークルや団体同士で交流を図りましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域共生社会の視点による地域福祉の推進</li> <li>○家庭、地域における福祉意識の醸成</li> <li>○学校等における体験・交流を通じた福祉教育への支援</li> </ul>

### (3) 地域福祉活動への市民参加の促進

#### ■ 市民・地域・行政の三者の役割 ■

市民・家庭	地域の組織・団体等	小野市
<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域福祉を推進するため、自分の持つ知識や技術を活用しましょう。</li> <li>○高齢者、障がい者などに対する地域活動への参加を、積極的に呼びかけましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域活動団体では、活動内容や状況を積極的にPRして、地域の理解を得られるよう努めましょう。</li> <li>○地域活動団体では、団体同士の会合など情報交換の場を設けて協働体制を整えましょう。</li> <li>○サロン活動などの居場所づくりに努めましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域福祉活動の促進に向けた普及啓発の充実</li> <li>○地域で活動する団体等への支援の充実</li> <li>○地域交流の機会づくり</li> </ul>

## 基本目標 2 まちづくり

誰もが福祉の制度等について必要な情報が得られるよう、分かりやすい情報提供を図るとともに、身近なところで気軽に相談できる体制や多様化・複合化する問題に対応する重層的な相談支援体制の充実を図り、適切な支援につなげていきます。



### (1) 重層的支援体制の整備

#### ■ 市民・地域・行政の三者の役割 ■

市民・家庭	地域の組織・団体等	小野市
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ひとりで悩まず、誰かに相談するように心がけましょう。</li> <li>○広報誌やホームページ、SNSを通じて、相談機関についての情報把握を日頃から心がけましょう。</li> <li>○隣近所に困っている人がいたら話を聞いてみましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域のニーズについて、機会を捉えてみんなで話し合い、地域における生活課題を認識し、ネットワークの充実を図りましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身近な地域での相談窓口の充実</li> <li>○高齢者、障がい者、子育て等、福祉に関する相談窓口の充実</li> <li>○関係機関連携による総合的な相談体制づくり</li> </ul>

### (2) 多様な福祉情報の提供と情報の共有化の推進

#### ■ 市民・地域・行政の三者の役割 ■

市民・家庭	地域の組織・団体等	小野市
<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の人同士で、福祉制度やサービスに関する情報を教え合いましょ。</li> <li>○広報誌、回覧板、ホームページやSNSなどで情報を確認しましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域のニーズを把握し、地域に必要なサービスの情報を共有しましょう。</li> <li>○地域活動を通じた地域の福祉サービスを共有しましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○福祉サービスのきめ細やかな情報提供の推進</li> <li>○効果的な情報発信と共有化の推進（ICTの活用等）</li> </ul>

### (3) 人のつながりによる安全、安心への取組み

#### ■ 市民・地域・行政の三者の役割 ■

市民・家庭	地域の組織・団体等	小野市
<ul style="list-style-type: none"> <li>○防災用品・避難場所・避難経路などを確認しましょう。</li> <li>○日ごろから隣近所で声をかけ合う習慣をつけましょう。</li> <li>○地域の防災訓練へ積極的に参加しましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○困っている高齢者や障がいのある人などを見かけたら、積極的に手助けしましょう。</li> <li>○道路の段差や通行に危険な箇所、壊れた箇所を見つけたら管理者に連絡しましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○災害時・緊急時の避難行動要支援者支援体制の充実</li> <li>○様々な困難を抱える方への支援の充実</li> </ul>

### (4) 権利擁護の充実

#### ■ 市民・地域・行政の三者の役割 ■

市民・家庭	地域の組織・団体等	小野市
<ul style="list-style-type: none"> <li>○弱い立場にある人に対する虐待等、人権に関わる問題を正しく理解し、行動できるよう努めましょう。</li> <li>○成年後見制度や権利擁護に関する理解を深めましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○虐待等の異変に気づいたら市役所等に相談しましょう。</li> <li>○成年後見制度や権利擁護の利用を促進しましょう。</li> <li>○見守り活動などを通じて、権利擁護の必要な人を把握して相談へつなげられるよう努めましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○成年後見制度を必要な人が利用できるよう、権利擁護支援の地域連携ネットワーク及び中核機関の体制を整備</li> </ul>



## 基本目標3 わ（和・輪）づくり

地域住民、地域の諸団体、民間事業所、行政等が連携し、地域の諸課題や個々の住民が抱えている問題にすばやく対応できる地域福祉ネットワークの構築等の仕組みづくりに取り組みます。



### (1) 地域住民による支え合いと見守りの推進

#### ■ 市民・地域・行政の三者の役割 ■

市民・家庭	地域の組織・団体等	小野市
<ul style="list-style-type: none"> <li>○日ごろから困った時に相談できる人・場所をつくっておきましょう。</li> <li>○防犯に関する情報に関心を持ち、個人でできる対策に取り組みましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域で困っている人の情報を把握し、できる支援を地域で考えていきましょう。</li> <li>○地域課題を発見・共有し、主体的に話し合う場を作りましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域でのつながり・市民のつながりの強化</li> <li>○地域におけるサロン活動等への支援</li> <li>○住民自治組織、民生児童委員等による見守りの強化</li> </ul>

### (2) 地域福祉ネットワークの構築

#### ■ 市民・地域・行政の三者の役割 ■

市民・家庭	地域の組織・団体等	小野市
<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の座談会や研修会に参加しましょう。</li> <li>○様々な分野で活動する人たちと交流し、意見交換しましょう。</li> <li>○他分野と協働し地域でできることを考えてみましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○活動することの大切さや楽しさ、喜びを積極的にPRし、活動への参加を呼びかけましょう。</li> <li>○地域内の市民活動団体の交流や連携を図りましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ボランティアグループ連絡会や各種活動団体の連携・交流の促進</li> <li>○各種ボランティア団体等の活動支援、情報提供</li> <li>○関係機関とのネットワークづくりによる情報共有と連携の強化</li> </ul>

### (3) 地域の絆を深める居場所づくりの推進

#### ■ 市民・地域・行政の三者の役割 ■

市民・家庭	地域の組織・団体等	小野市
<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の話し合いの場に積極的に参加しましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地区懇談会などの地域住民の声を聞ける場を継続的に開催して、地域の生活課題を明らかにしましょう。</li> <li>○市や市社会福祉協議会と協働して、地域にあった取組を進めましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コミュニティ活動の活性化への支援</li> <li>○ユニバーサル社会への取り組み</li> </ul>

## 基本目標4 りそう（理想）の福祉づくり

新たな福祉課題や福祉制度の狭間にある人等への支援等を、地域の自主性や主体性に基づき、一人ひとりの多様な生活課題が身近な地域で適切に対応できるよう、利用者とサービスをつなぐ仕組みづくり等を進めていきます。

### (1) 福祉を支援するネットワークの構築・充実

#### ■ 市民・地域・行政の三者の役割 ■

市民・家庭	地域の組織・団体等	小野市
<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域で移動に困っている人がいたら、外出する際に声をかけ、必要に応じて買い物等の手伝いをするよう心がけましょう。</li> <li>○地域のサロンやイベントなどと一緒に参加できるよう声をかけてみましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○声かけ、見守り活動により、支援が必要な人の変化を早期に発見しましょう。</li> <li>○高齢者や障がい者を地域で支援しましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新たな福祉課題や福祉制度の狭間にある人等への支援体制づくり</li> <li>○地域ニーズの掘り起こし</li> </ul>

### (2) 社会福祉協議会との連携強化

### (3) 新たな福祉サービスの構築